

あなたの心にジャストミート 5月26日メッセージ
聖なる偽り (ヨシュア 9:22-27)

人生は選択によって左右されます。もちろん、神様の主権で恵みによって選択するのですが、きょうは、まことの勝利のための絶対選択はキリストであることを見ましょう。

イスラエルの民がカナンに入り、征服しはじめたことをカナンに住んでいる部族が聞いて、このままではすべてイスラエルの餌食になると、連合軍を作り、イスラエルに対抗しようします。そのとき、ひとつの部族(ギブオン)が、イスラエルは、神様によって勝利してるので、自分たちは絶対になわれないと、イスラエルに降伏することにしました。カナンの民族とわかると滅ぼされるので、カナンではない遠いところから来た部族で、イスラエルに加えてもらうために来たとうそをついたのです。そして、一生、まき割りや水汲みの仕事をするからという条件で、ヨシュアは受け入れました。のちに、うそがばれて、ヨシュアの前に連れて来られたときの会話がきょうの聖書箇所です。その後、カナンの部族がギブオンが裏切ったので、つぶそうと攻撃しに来て、イスラエルがギブオンのために戦うようになります。これは、うそをついて卑怯なことをしたかのように思えますが、これこそ、賢明な選択で、これ以外はない絶対選択だったということです。きょうの聖書箇所から、**キリストの前に立つことを妨げることはいっさいない**ということを感じましょう。どんなことがあっても、サタンに勝つこと、地獄に勝つこと、人の根本をいやすことは絶対にできません。キリストの他には生き残る道はないのです。世には必要なこと、良いことはたくさんありますが、絶対ではありません。まことの幸せをもたらすことは他にはなく、どんなことがあっても人生を変えて、運命を変えることはありません。**キリストの前に立つことを選び、信じることは絶対選択**です。

多くの人は、キリストを拒否します。しかし、その中で受け入れた人々、その名を信じた人々は神

の子どもになります(ヨハネ 1章)。イエス様も、パーティーを開くとえて、人々を招いたのに、いろいろな理由で来ない人がいることを語られました(ルカ 14:15-24)。しかし、どんな理由も、わけも、すべて隠してしまい、キリストの中に理由なく飛び込むことがまことの勝利の人生であり、生き残る道です。神様を離れたゆえに持っている道徳、倫理、学んだこと、経験などによる世の基準は、イエスのみが道ではなく、人には可能性があると行って、キリストを断ります。しかし、ギブオンがうそまでついたように、いままでのルール、律法、法律、良心に対してうそをつき、なかったことにして、キリストに飛び込むべきです。それを聖なるうそと言います。メンツ、まわりの視線、社会の雰囲気、計算、家庭の維持など、考慮したり、昔の傷に留まろうともしますが、それらはキリストを選択して、キリストに飛び込むことを妨げる理由になりません。昔の心の傷に捕らわれる人は、キリストに飛び込



む前に、先に心の傷を見るのですが、キリストに飛び込むことに、心の傷が妨げになりません。その傷にうそをついて、なにがあっても、キリストが必要、絶対選択はキリストだと、キリストに飛び込みましょう。それをさせないものは、100%悪魔のしわざです。その悪魔のしわざを思いめぐらしているなら、悪魔にやられてしまいます。ギブオンは、うそをついてもキリストを選択しました。生き残る唯一の道だと知っていたからです。聖書にパリサイ人と取税人のたとえがありますが、取税人は自分が罪人だとあわれんでくださいと、イエス・キリストが必要だと祈りました(ルカ 18:9-14)。この人が義と認められたのです。天の御国は攻める者が奪い取っているとされました(マタイ 11:12)。理由、文句ではなく、それらを隠し、それらにうそをついてキリストを選択して、キリストの中に飛び込むことが、天の御国を攻めることです。きょうの交読文の詩篇では、世の中の千日より、神の宮の一

日が良いと言っています(詩篇 84:10)。キリストの中に飛び込むことがはるかにまさるということです。ギブオンは、たとえ、まき割りや水汲みの仕事をする者になるとしても、天の御国の一員になることを選んだのです。キリストに飛び込むことをささげることに気をつけましょう。

そして、**キリストの中で、迷わず、感謝をもってキリストを味わうことを選びましょう**。感謝を邪魔する理由はありません。もつともな話であり、論理的、感情的なものも、キリストをささげることは、すべてサタンのしわざです。クリスチャンは、神の子どもでもあり、キリストを味わう特権があるのです。すでに、とっくに、永遠にキリストが内におられます。なにもキリストから切り離すものは世に存在しません。どんなことがあっても、死の前であっても、キリストを選び、祝福を選んで味わいましょう。道徳、倫理、理論に振り回されず、祝福を味わえなくすることには、義の胸当てをつけて、「それがどうした。キリスト！」とサタンに立ち向かいましょう。サタンは、私たちに勝てないので、だましてきます。私を通してキリストが流れ、天使が仕えて、悪霊

悪魔が恐れる、そのような存在であることを味わい、だまされないようにしましょう。

キリストを信じることができないようにする理由、味わうことができなくする理由は存在しないことを心に留めましょう。どんなことであっても、キリストを握り、祝福の中に飛び込みましょう。攻める方法として、すべて隠してキリストに飛び込む祈りの時間を設けましょう。定刻の祈りです。キリストだけを握り、キリストの祝福にのみり込む時間を持ちましょう。そうすれば、現場を変える霊的パワーがあらわれます。そして、キリストを攻めるたましいが現場には備えられているので、そのたましいのために祈りましょう。絶対選択はキリスト。キリストを求めただけで良く、神様はほかのことは評価されないと、サタンにだまされないようにしましょう。評価の基準は、キリストを求めること、選択することのみです。キリストを毎日選択するようになることを祈ります。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

ヨシュア 9: 22-27 聖なる偽り

なるほど/ どんなことでもキリストの前に立つことに妨げになる理由は存在しないし、だからすべての理由を隠して、キリストの中に飛び込み、そして躊躇せずに感謝をもってキリストを味わう時(攻める)、現場灯台の祝福を味わうようになる。

ならば/ キリストへの道を妨げるすべてのものを取り除いて、キリストの中に入ることを絶対選択にしよう。現場に天国を攻める人が起こされるように祈ろう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年5月26日)

1部礼拝：福音のために(エペ2:1-10)

イエスがキリストだというまことの福音と正しい信仰告白を持って、救いの祝福を味わうようにしてください感謝します。イエス様は私の過去の問題、のろいとわざわい、運命を完全に解決したまことの祭司、キリストであることを告白します。イエス様は私の現在問題、悪魔のことを滅したまことの王なるキリストであることを告白します。イエス様は私の未来問題、神様会った永遠の子どもにされたまことの預言者、キリストであることを告白します。私の次世代と福音のために神様が備えた尊い人であることを告白します。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝：理由のある者(使1:1-14)

イエス様はキリスト、すべての問題の解決者であることを知って、毎日教会と家庭の祝福を味わいながら、私の CVDIP 契約の旅程を成し遂げる証人としてくださり感謝します。私の背景が三位一体神様の背景であることを知って、三位一体神様の御名の権威を用いて味わいますように。荒野に行く中で過越祭、五旬節、収穫祭を与えた理由を発見して確実な勝利を味わいますように。カルバリの丘、オリーブの山、マルコの屋上の間の 138 契約を握って、成就の証人として理由のある人生と教会になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。